

千葉県造園協会の森(横芝光)

法人の森(横芝光)の最終報告

令和5年3月31日をもって、千葉県「法人の森」制度に基づく千葉県知事との協定期間が終了致しました。

クロマツ林の松くい虫被害による海岸保安林の機能喪失を防ぎ、尚且つ生物多様性の観点から、広葉樹による海岸保安林の整備を行い、その後、維持管理と生育調査に多くの方が参加して頂きました。それらも無事終了し、最後に看板をはじめ単管パイプによる防風ネット等の人工構造物を撤去し、千葉県へお返し致しました。

今回の法人の森(横芝光)の活動には、協会会員企業の皆様や技術委員やフォローアップメンバーをはじめ、千葉県農林部の関係者様、種苗会社や機械メーカーの方々など多くの方にご協力を頂きました。

改めて、今回の活動が出来ましたことを心より感謝致します。皆様ありがとうございました。

「法人の森(横芝光)」協定の概要

1. 所在地：山武郡横芝光町
尾垂イ字大杉前3856-80
2. 面積：640㎡ (20m×32m)
3. 名称：千葉県造園協会の森(横芝光)
4. 協定期間(当初)：平成27年9月25日から
令和2年3月31日まで
再協定期間：令和2年4月1日から
令和5年3月31日まで

最終報告

今回の「法人の森(横芝光)」では、生育状況を樹高と葉張を測定し、樹高×葉張で投影面積を求め、植栽当初に比べての増加率を集計しています。

緑化増加率(平均)は、植栽当初に比べて、常緑広葉樹(高木性)

- ・タブノキ 350% (昨年の値 75%)
- ・マテバシイ 1,228% (昨年の値1,022%)
- ・モチノキ 11% (昨年の値 142%)
- ・ヤマモモ 2,669% (昨年の値2,163%)

落葉広葉樹(高木性)

- ・オオシマザクラ 2,305% (昨年の値1,576%)
- ・エノキ 873% (昨年の値 719%)

常緑広葉樹(中低木性)

- ・ウバメガシ 2,737% (昨年の値2,291%)
- ・トベラ 1,349% (昨年の値1,002%)
- ・シャリンバイ 1,228% (昨年の値1,192%)

※緑化増加率 = 投影面積の増減値 / 当初投影面積 × 100



平成28年4月26日 第1回生育調査



令和3年4月27日 第1回生育調査



令和3年11月11日 第2回生育調査

調査対象樹木で各樹種の投影面積の大きく生長したものは、下記のとおりです。

・タブノキ	樹高 900mm	葉張 400mm
・マテバシイ	樹高2,300mm	葉張1,000mm
・モチノキ	樹高1,200mm	葉張 200mm
・ヤマモモ	樹高2,000mm	葉張1,900mm
・オオシマザクラ	樹高2,200mm	葉張1,400mm
・エノキ	樹高1,300mm	葉張1,400mm
・ウバメガシ	樹高2,300mm	葉張2,500mm
・トベラ	樹高1,800mm	葉張 950mm
・シャリンバイ	樹高1,700mm	葉張1,200mm

今回の植栽と生育調査を通じて、樹種の剪定の難しさや植栽基盤の大切さ。また、植栽間隔や植栽パターンの検討とその後の維持管理の効率化などの課題も浮き彫りにされました。

ぜひ、今後の実施の参考となれば幸いです。

(前技術委員長 榎原正和)